

# Catch Ball

 びばい広報誌



(マトイ振りをする消防団)

## 知って得する 雑学あれこれ

### ● コレステロールを整えて心臓の動きをなめらかに

狭心病や心筋梗塞などは、心臓の筋肉に血液を送る冠動脈の硬化が原因です。こうした動脈硬化の予防には、適度な運動を取り入れるほか、善玉と悪玉のコレステロールのバランスを整え、塩分やアルコールの接種を減らすことが大切です。最近では、歯周病が冠動脈の老化の引き金になっていることがわかってきました。お口のケアは、歯だけでなく、心臓のアンチエイジングにもつながっています。

2

February 2011

vol. 773



# 共生菌（エンドファイト）

## 現地実証試験成績検討会開催

イネ・ダイズ等環境負荷軽減技術研究推進協議会（海老田聖一会長）は12月13日、今年度最終年となる『共生菌（エンドファイト）現地実証試験成績検討会』を開催し、農業関係者など90名が参加した。

冒頭、海老田会長は「この3年間行った、エンドファイトの現地実証試験は、天候不順等にも効果があり、良い結果が得られた。それぞれ課題は残されて

～エンドファイトでイネ・ダイズの免疫機能を活性化、増収～  
共生菌（エンドファイト）実用化実証試験成績検討会



（挨拶をする海老田会長）



（エンドファイトの報告の様子）

いるが、今後は各地区に拠点を置き、エンドファイトの普及に努めていきたい。」と述べた。成績検討会では、JAびばい栗崎弘利技術主幹が『エンドファイトでイネ・ダイズの免疫機能を活性化、増収!!』について水稲と大豆の生産者を代表して山口勝利氏、市田繁樹氏が『植物共生細菌への期待』についてそれぞれ報告した。

美唄市農協は今後も、共生菌（エンドファイト）の微生物活性を増進させる技術の実証を進め、その機能の的確な評価と効果的活用技術を検証し、安全・安心な農産物の生産拡大に繋げる。

### 美唄市消防が出初式

美唄市消防本部と美唄市消防団の出初式が1月7日、すずらん通りで行われ婦人防火クラブを含め約300人が参加した。

美消太鼓のメンバーによる「山響」が演奏され、江戸時代の町火消し消防組の看板道具である「マトイ振り」が行われた。4人の乗り手が高さ約7メートルのはしごの上で勢い良く逆立ちなどの技に、集まった市民から拍手や歓声が上がっていた。



（はしごで技を披露する小西さん）

### 手作りしめ飾り寄贈

JAびばい女性部（田島優子部長）の3役は12月27日、美唄市農協と市役所を訪れ、海老田聖一組合長、板東知文副市長にそれぞれ手作りのしめ飾りを寄贈した。

田島部長は「来年こそ、豊稔の秋を迎えられるように、願いを込めて作りました」と語った。また、美唄市内にある老人施設「ケアハウスハーモニー」にもしめ飾りを寄贈した。施設で生活しているお年寄りたちはしめ飾りを手に満面の笑みを浮かべ「ありがとうございます」とお礼の言葉を話してくれた。



（「ケアハウスハーモニー」にしめ飾りを寄贈）

牡羊座 知的好奇心が高まり、新しいことにチャレンジしてみ  
たくなりそう。趣味や習い事の幅を広げると刺激に

2月の運勢



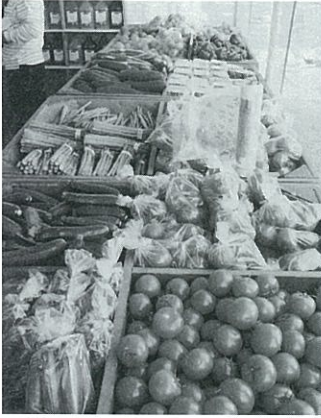
## 平成22年度 役員視察研修(第2班)レポート

村上専務理事を団長としたJ Aびばい役員10名は、11月27日～12月3日の日程でニュージールランドへ「小麦・野菜・花き生産、市場」等の視察研修を実施しました。

以下、研修内容を報告致します。

### 【野菜の生産販売】

国内人口426万人の内、国内2番目、南島最大都市38万人が暮らすクライストチャーチ市内より車で15分程のマーシャル地区にある農場と直売所を視察。すぐ近くには大きなショッピングモール、スーパーなどがある都市近郊型農業のフィル氏が経営する小さなベジショップを最初に訪ねました。農場で収穫された新鮮な野菜と市場から仕入れた果物等が種類豊富に並べら



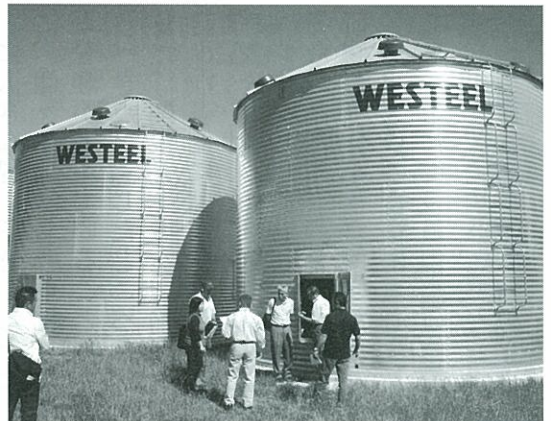
れ、価格帯は日本より若干安め。この地帯は乾燥気候のため害虫も大変少なく殆ど防除の必要がないとのこと、安全に生産された新鮮野菜を買い求める客が切れ間なく訪れている状況でした。

農場は、ベジショップと隣接の圃場が10畝、離れた場所に25畝有し、レタス、アスパラガス、ブロッコリー、ラディッシュ、南瓜、玉ねぎ、ジャガイモなどを栽培。15名程度の雇用で圃場管理からショップ店員まで担っており、販売先は自ら経営するショップと市場。更に別に仲間と野菜生産法人も立ち上げ販売ルートを確保。35畝の土づくりは、冬期間オーツ麦を緑肥として鉢込むことが基本。また、農地価格は都市近郊(住宅街が隣接)ということもあり10坪換算で100万円前後という話であったが、事実上土地の売買は殆どなく、代々後継者が経営を引き継ぐスタイルの様でした。都市近郊で数多くの野菜を取り扱う直売所を1法人が生産から経営まで行う形態は日本ではまだ事例少なく、参考となりました。

### 【小麦生産】

クライストチャーチ郊外のロベット氏経営の農場を視察。500畝に小麦、大麦、オーツ麦、牧草、大豆等を作付けし、食用牛・羊も数百頭放牧されていた。労働力は、使用人3人と本人の4人で他は一時的な雇用。作業機は、トラクター270ps、コンバインは350ps刈幅6.6m等と規模の違いを実感させられました。秋小麦は、5月播種2月収穫で1畝当たり12トの粗原収量(20俵<sup>10坪</sup>)、春小麦は8月播種の2月末からの収穫で1畝当たり9ト(15俵<sup>10坪</sup>)で、収穫作業は約1ヶ月間続き1時間当たり3.5畝の刈取能力で、夏季の降雨量が著しく少ない環境から、乾燥施設は必要無くサイロ型のビンで保管し、未調整でそのまま出荷。乾燥地帯で羨ましい反面、灌水機械装置が必須で灌水幅500坪自走タイプの機械が大凡2,000万円。ニュージールランドは、地下水が豊富で掘削の深さは10〜30坪。農地の価格は、郊外では10坪換算20〜25万円程度とのことであったが、地下水の出方(深さや量)で農地の価格が大きく変わるそうです。

ニュージールランドは、TPP



加盟国であることから、加盟後農業に変化はあったかとの問いに、大きな変化はないが元々関税が低いためか隣国オーストラリアが豊作の年は大きく価格が下落するそうで今年もその影響が大きく、昨年は1ト当たり430NZ\$(1,806円/俵)だったものが今年は330NZ\$(1,386円/俵)ということ、意気消沈気味。本人曰く、ニュージールランドは、農業に対し国からの支援は一切なく、農協のような生産者の共同体が存在しないため価格交渉も売先である製粉会社に個々に対応している状況で、「このままではこの国の農業は衰退する」という言葉が印象に残りました。





### 【花き球根販売

(アイリスベリーガーデン)

オークランドから車で2時間程のケンブリッジで、バロッタリリー（日本ではバロータと称しヒガンバナ科でアマリリスを小さくした様な草姿）を手掛けるアラン氏のガーデンを視察。「メジャーなユリではオランダに敵うはずもなく理念にこだわらず他の人が取り組んでいない事を行う。そうすることにより必然的に需要が創出され価格も自由に設定できる」が氏の持論。大手石油会社や家具製造会社などの経理を担当した後、南島に5万畝の牧場を持つという氏が20年前50才の時から始めたちよっ



と変わったシステムの花きガーデンで、生産した球根を7年間で5倍を保証してオーナーを募り、更にその球根を鉢植えして育成するテナントを募集するもの。1,000㎡ほどの簡易なシェードハウスで、テナント料だけで年間約400万円になるといふ。元々が経理畑出身だけに利益追求の姿勢はシビアで現在は週〇時間しか働かなくていいという。「夫婦二人で働いて花を売ったのではたかがしれている。要はやり方の問題だ」との氏の発言には「金は額に汗して稼ぐべし」という自分達のモットーを完全に否定された。しかし、「他人が作らない物を作り、トレンドに合わせた供給を心掛ける」という氏のモットーには大いに共感するものがありました。

### 【ターナー&

グロワーズ青果市場】

南半球で最大の取扱量を誇るこの市場は、オークランドで110年の歴史を持ち、社名は経営者であるターナー氏とグロワーズ（生産者）という意味で、文字通り生産者の為の市場であることを最初に説明された。年間取引額は直接手掛ける輸出入品も含め12億NZドル（800億円）



を超え、貯蔵施設面積は41,000㎡にも及び北島65%のシェアを有する。

価格形成は、数年前にセリを廃止し現在は生産者との契約が基本となり手数料率は5〜15%、品質は3ランクに仕分けされ、輸出品は上ランク品に対応。中ランク品以下が国内流通向けで、生産現場から市場、スーパーマーケットに搬送されるまで同一テナントによるバーコード管理が徹底されており、流通形態の違いとコスト管理の徹底ぶりに感銘しました。最後に、TPP加盟後の流通の変化について聞く大きな変化はないとしながらも「ニュージーランドは食物・

植物の検疫が世界一と言っているほど厳しく、空港・港での検査がクリアーされても市場到着時点での検査がクリアーされなければ物は返却される」とのこととで、関税完全撤廃の裏事情を垣間見た気がしました。

最後に、

今回の役員研修は、玉ねぎや切り花など日本への農産物輸出国であり、現在クローズアップされているTPP加盟国でもあるニュージーランドの農業を視察させていただきました。先ず、国の農業に対する直接的な支援がなく、協同組織も殆ど存在しない中で、市場がその一定の役割を果たす形態となっていたことに大きな違いを感じるのと同時に、個々の経営も合理化とコスト管理が進んでいることは見習うべき点と感じたところです。また、関税完全撤廃、輸出入が自由な裏側には、やはり自国を守るべく対策はしっかり打たれていたことも今後大いに参考となった次第であります。今回、研修の機会を与えていただきました組合員の皆様衷心よりお礼申し上げます。役員視察研修第2班の報告とさせていただきます。ありがとうございます。



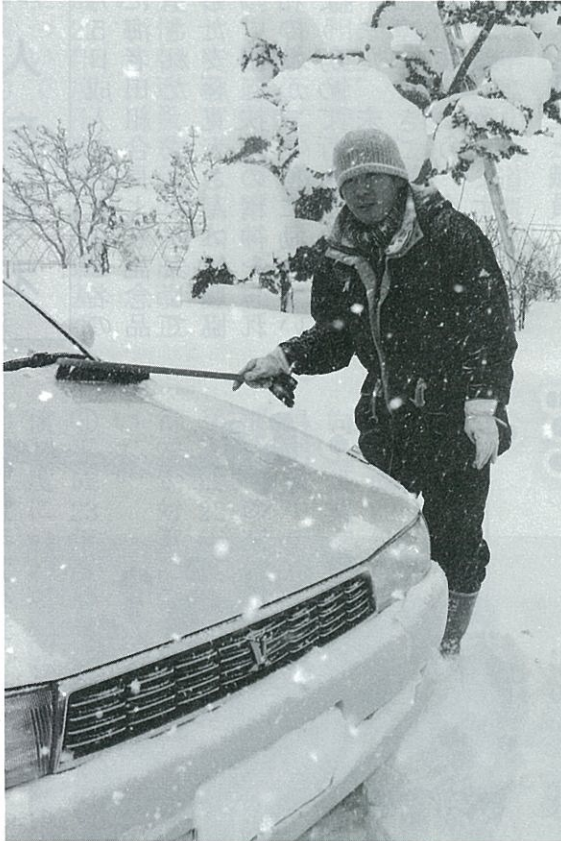
獅子座 お気軽に考え過ぎたり、視野が狭くなったり、バランスが悪いかも。信頼できる人の助言に耳を傾けて



蟹座 物事を邪推しやすい時期です。親切にされたら素直にお礼を。クラシック音楽を鑑賞すると良い気分転換に



# ルーキーズ 営農 ROOKIES 第5回



**農業に手応えを感じる瞬間が魅力的!!**  
**活動を通してレベルアップを目指す**

上美唄 庄子 貴 視さん (35)

専修大学北海道短期大学を卒業後、就職して幾つかの仕事を経験しました。その後の仕事について悩んだ時期もありましたが、4年程前から農業に従事するようになりました。

農業で生活したいと思ったきっかけは、実家の両親の仕事を手伝い、農業を肌で感じたのが大きいです。子供の頃から農業は見てきました。が、職業として意識した事

があまり無かったように思います。実際に自分で農作業を体験して、少しずつですが手応えを感じる瞬間が農作業に魅力を感じた理由だと思えます。

将来的な目標は、まず一人前の農家になる事です。まだまだ技術も知識も半人前なので地域や青年部活動などに参加し勉強したいと思っています。その上で、品質の向上、安定した収量の確保な



ど、色々な面でレベルアップしたいと思っています。

最近では、異常気象が続き日照不足や低温・高温障害など作物への被害、政治面では、TPP関連のことなど暗いニュースが多いので不安だらけですが、前向きな姿勢を忘れずに農業に取り組みもうと思っています。まだまだ経験不足ですが、少しでも美唄の農業に貢献できるよう頑張っていこうと思います。

### プロフィール

庄子克美さん、みえ子さん夫妻の長男  
 昭和50年10月3日生まれ  
 趣味 ドライブ、DVD鑑賞  
 作付品種 水稻(ななつぼし)、小麦(きたほなみ)、軟白長ネギ

**農協職員資格認証試験**  
**合格おめでとう!!**

J A 北海道中央会は1月14日に2010年度の農協職員資格認証試験の合格者を発表しました。JAびばいからは12名が合格しました。

### 【特級】

金 融 課 河 奥 博 信  
 金 融 課 高 橋 誠  
 金 融 課 林 伸 二

### 【上級】

経 済 部 星 野 悟  
 総務電算課 高 桑 倫 子  
 生 活 課 山 本 亜 由

### 【中級】

営農販売部 西 川 賢  
 米 麦 課 猪 俣 真 由 子  
 農産園芸課 山 本 峻 也

### 【初級】

経 済 部 森 浩 和  
 人 事 課 黒 沼 康 重  
 共済推進課 向 弘 千 鶴  
 農業資材課 岡 広 祥



# 成人を迎え

1月5日成人を迎えた2名の職員に海老田組合長より記念品が贈呈された。成人を代表して挨拶した安藤寛人さんは「農協の持つ、相互扶助の精神を忘れず協和のなかで業務に励んでいけるよう努めて行きたいと思います。まだ、未熟者であります。私達に良きご指導ご鞭撻をくださいますよう、今後ともよろしくお願い致します」と述べた。

今年成人を迎えた職員  
総務電算課 安藤 寛人  
共済推進課 健名 由香



(成人の挨拶をする安藤さん)

## 写・真・だ・よ・り



もぎたて市生産者反省会 H22.12.22



シルバー部会OG会をゆーりん館で行いました H23.1.14



JA役職員と女性部との懇談会を開催しました H23.1.13



市役所にしめ飾りを寄贈 H22.12.27



はしごで演技する高橋修さん(茶志内) H23.1.7

射手座 コミュニケーション運が活性化。初対面の相手とも気さくな会話を楽しんで。サークル活動などへの参加も正解

蠍座 感情的になり、トラブルを招きやすい月。親しい人に八つ当たりしないよう、ご用心。小旅行でリラックスして



JA  
理事会だより

12月16日

## 報告

- ① 平成22年11月末現在、業務財務報告
- ② 営農経済委員会報告
- ③ 有価証券取得報告
- ④ 平成22年度決算推定並びに決算スケジュールについて
- ⑤ コンプライアンス委員会報告
- ⑥ その他

## 議案

- ① 平成22年度北海道農協検査の回答について
- ② 平成23年度役員報酬の諮問について
- ③ 利益相反管理規程及び管理方針の一部改正について
- ④ 経理規程の一部改正について
- ⑤ 情報セキュリティ基本規定及び個人情報取扱規程の一部改正について
- ⑥ 平成22年度不動産の評価基準設定について
- ⑦ 品目横断的経営安定対策に係

る経営安定仮渡金要領の一部変更について

- ⑧ 水田・畑作経営所得安定対策に係る経営安定仮渡金の実施について
- ⑨ 平成21年産主食用米共計最終精算について
- ⑩ 平成22年産特定米穀の概算払いについて
- ⑪ 農業振興基金の申請について
- ⑫ 年末手当の支給について
- ⑬ その他

…全議案承認

## その他報告事項

- ① 平成22年度水田利活用自給力向上事業交付金並びに米戸別所得補償モデル事業交付金（定額部分）の交付状況について
- ② 平成22年度水田・畑作経営所得安定対策に係る交付状況について
- ③ 平成23年度農業者戸別所得補償制度について
- ④ 平成21年度小麦の最終精算に

ついて

- ⑤ 平成21年度大豆の最終精算について
- ⑥ 生産施設操業報告
- ⑦ 平成22年産米・大豆集荷実績について

## 報告

- ① 管理・信用委員会報告
- ② 農家経済改善対策委員会報告
- ③ 特定組合員のクミカン収支見込報告について
- ④ 平成23年度営農計画書作成に係る指導審査日程について
- ⑤ 平成23年度生産者作付意向調査結果について
- ⑥ その他

## 議案

- ① 平成22年度第3・四半期末監査意見等に対する回答について
- ② 理事会に対する資金の貸付について
- ③ JA農業経営緊急支援資金に係る要領の一部改正について
- ④ 平成22年産rais工房調製米

JA  
理事会だより

12月22日

- ⑧ 平成22年産玉ねぎの共計概算払いについて
- ⑨ 固定資産取得状況について
- ⑩ 経済部業況報告
- ⑪ その他

- 穀の精算について
- ⑤ 有価証券の取得について
- ⑥ その他

…全議案承認

## その他報告事項

- ① Aコープ年末大売り出しについて
- ② その他

JA  
理事会だより

12月27日

## 報告

- ① コンプライアンス委員会報告について
- ② その他





# JA共済ホットライン

## 第20号

ご契約者の皆様へ

美唄市農業協同組合

### 平成23年4月以降始期の自賠責共済契約の取扱いについて

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、JAおよびJA共済事業に関しまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成23年1月14日（金）に政府の自賠責保険審議会が開催され、平成23年4月1日以降始期の自賠責共済契約につきまして、共済掛金の改定が実施されます。現段階では、新たな自賠責共済掛金等は確定していない状況にあり、次回の自賠責保険審議会において正式決定される予定となっております。

なお、改訂内容の詳細が決まり次第、JA共済ホットラインにて再度ご報告いたします。

敬具

日頃より、JA共済に深いご理解を頂きまして誠に有り難うございます。  
JA共済は組合員皆様の暮らしのパートナーでありたいと考えています。  
「ひと・いえ・くるま」の総合保障で、毎日の生活を幅広くサポートします。

〇ひと



終身共済  
養老生命共済  
こども共済  
年金共済  
新医療共済

〇いえ



建物更生共済  
火災共済

〇くるま



自動車共済  
自賠責共済

#### ～JA共済からのお願い～

降雪の影響で道路の路面状況が悪くなり、自動車事故が増加傾向にあります。十分な車間距離と交通ルールを守って安全運転を心がけて下さい。

万が一事故を起こしてしまった場合は自損・物損・人身事故等どんな小さな事故でも必ず警察に連絡の上、共済推進課まで連絡をお願い致します。なお、土曜、日曜、祝日、平日の夜間【17:00～翌朝8:30】はJA共済事故受付センターに連絡をお願い致します。

- ・ JAびばい共済推進課 (0126) 63-2164
- ・ JA共済事故受付センター (0120) 25-8931



## 2011 営農の対策【水稲】

## 基本技術で多収と環境保全 品質向上と安定・多収にむけて

日本における水田作は「瑞穂の国」の言葉があるように、常に環境との調和を求めるとともに高い生産力で日本の食を支えてきた。これは水田作が米を生産する場としてだけでなく、環境を保全する多面的な機能を持つことによるものである。そこで北海道の稲作は、寒地イネの生理によく合った栽植密度を基にして、初期生育量を早期に確保し、生育前半に窒素を効率的に吸収させます。このように生産効率を高める技術で多収を常に追求すれば、環境保全と多収は両立し、しかも高品質・良食味・安全な食の生産につながります。

### 1. 2010年の生育診断と対策技術

2010年の水稲生育は、初期生育量の不足と幼穂形成期以降の日照不足により、稲の体質が弱い、栄養の蓄積が少ない稲となり、①総粒数の減少、②乾土効果の不足による土壌窒素の後効き、③透水性不良による土壌環境の悪化(養分吸収阻害や初期生育抑制)、④根の活性低下(ケイ酸、カリの吸収低下)、⑤穂いもち病発生等、高温年において生育、収量、品質の不安定化を招いて蛋白7.5%以下が過去最低となり、品質向上と安定多収に向け基本技術の重要性が一層指摘された。

11年に向けては、気象変動に適切に対応する技術で次の事項を推進する。「活着良い健苗で初期生育促進」、「いもち病の体系防除」、「共生細菌で作物の免疫力増強」、「土づくりで生産阻害要因改善」、「低蛋白米・安定多収のため適正な栽植密度で必要生育量を早期確保」、「生育に応じた水管理で稲の体質強化、登熟向上」などに努め、安全で良食味米の高位生産安定化を図る。

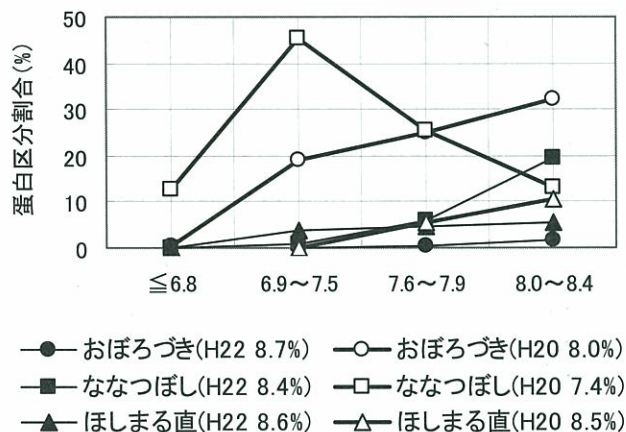


図1 品種別蛋白区分の比較 (H22・H20)  
高品質が得られた平成20年と比較

### 2. 活着の良い健苗で初期生育促進 (必要生育量の早期確保が重要)

近年、軟弱な苗が目立つ。草丈の長い軟弱な苗は移植後の葉枯れを生じやすく、発根活着が劣り下位節からの分けつが発生せず、安定生産が困難になる。苗が2葉を過ぎると感温性をもつようになり、この時期以降は、最高気温が20℃を越えないように、ハウスの開閉や換気・除湿に努める。もう一つは、成苗ポット育苗日数の延長に伴う苗の活力低下が懸念される。育苗日数が30日を越え、葉令が3.6葉に達していれば栽培基準の苗形質に達するので速やかに移植する。また、育苗日数の適正化には移植を早めるのではなく播種時期で調整して対応する。

特に、健全な苗の生育には種子伝染4病害「いもち病」、「ばか苗病」、「褐条病」、「苗立枯細菌病」を種子消毒で防除する。

表1 育苗栽培基準と適正育苗日数

移植苗の形質	成苗ポット苗	中苗マット苗	稚苗箱マット苗
10a 箱数(穴型)	50(490)~54箱(448)	38~40箱	25箱
育苗日数	29~37(33日)	27~33(30日)	20~25(23日)
葉令	4.0葉(以上)	3.1葉(以上)	2.0~2.5葉
草丈	10~13cm(12.8)	10~12cm	8~12cm
地上乾物(100本)	3.0~4.5g	2.0g以上	1.0g以上
苗窒素含有率	4.5~5.0%	4.0~4.5%	3.5~4.0%
移植早限(平年値)	11.5℃(5/17)	12.0℃(5/20)	11.5℃(5/17)
播種期(早限対応)	4月14日	4月20日	4月24日



種子消毒は、浸漬前の種子消毒(生物農薬、温湯消毒、化学合成農薬)後→浸漬(平均水温 10°Cで 7 日)→催芽時に食酢(穀物酢・酸度 4.2%) 50 倍希釈処理を組合わせて使用することにより、十分な 4 病害防除効果が得られる。

### 3. イネいもち病の早期初発を防ぎ、多発生を抑制する

- (1) いもち病(稲熱病)は稲の病害のなかでも、最も恐ろしい病気で、泥炭地で特に多発した歴史がある。多発要因の一つとして、有機物の分解による悪影響と、ケイ酸等の不足があげられ、さらに窒素のおそ効きによって抵抗力が弱まり、発病しやすくなる(日照不足→炭素同化作用が低下→アンモニア、アミド等可溶性窒素化合物増加→抵抗力を弱める)。
- (2) 病原菌の伝染経路は、乾燥した被害藁や籾の病組織内で越冬し、ことに籾いもちは菌糸の状態数年間生存する。越冬菌糸→分生胞子形成→空中飛散→稲に侵入発病(第一次発病)、病葉の分生胞子飛散→第二次発病→
- (3) 発病部位によって、苗いもち、葉いもち、穂いもち、籾いもちと呼ばれ、いずれも同一の病原菌によって侵される。

①葉いもち：北海道では普通、7月上～中旬から発生、低温年には幼穂の発育後半抵抗力が弱まり発生する。

②穂いもち：穂首、枝梗、籾いもちの総称。穂いもちは主に苞葉部が侵されて発生し→穂首中間部・葉鞘内のみごの部分も発病する。また、出穂直後に菌の感染をうけると被害は大きく、感染を防止する重要な期間はおおよそ出穂後 15 日以内にあるとみられる(穂いもちは菌が侵入してから 7～15 日後に病徴が現われる)。

③籾いもち：籾が侵され、褐色～灰黒色となり、籾から折れて倒伏しやすく、品質や収量の低下を招く。

(4) 病害虫防除は農薬のみに頼ってはならない。健全な生育の確保と診断が基本である。いもち病については、単一の防除対策では十分でなく、総合的な防除を実施してはじめて高い効果が得られる。初発は種子・わら・籾殻を第一次伝染源として、保菌苗が本田に持ち込まれ、稲体上で菌密度を増加させ、発生が早まり、多発につながる。

#### 【耕種的防除】 早期初発・多発生を防止する

- ①毎年種子更新(種もみ消毒励)。
- ②育苗ハウス内その周辺で、籾殻や稲藁の使用や放置はしない(空気伝染)。
- ③畦畔ゴミの処分、さし苗の残りを放置しない。
- ④窒素肥料の多用はさげ、適切な水管理で丈夫な稲を育てる。
- ⑤適切なケイ酸の供給(可給態  $\text{SiO}_2$  0-10mg/100g: ケイカル 180～240kg/10a、 $\text{SiO}_2$  10-13mg: ケイカル 120～180kg/10a)
- ⑥植物共生細菌(エンドファイト)で稲の免疫機能を活性化(2.5～3.0 葉苗に 500 倍液を散布かん注)する。

#### 【発生対応型防除】 要防除時期を確認するモニタリング

- ①葉いもちは、幼穂形成期 5 日後もしくは止葉始から 7 日間隔で見歩き調査(7/10 以前は調査不要、BLASTAM を適宜に活用する)。方法：1 畦 10m、4 カ所まで → 葉いもち病斑がなければ出穂前の防除不要。
- ②穂いもちは、出穂期にカメムシと合わせた散布を基幹防除とし、出穂揃まで追加散布を行なう。薬剤の茎葉散布は「葉いもちの初発期」、「出穂直前」、「出穂期～穂揃期」および「穂揃期 7～10 日後」の時期を重点とし、発生状況や気象条件によって予防効果主体の薬剤を使用し、回数を増減する。

### 4. 植物免疫を増強する共生細菌(エンドファイト)の活用

エンドファイトとは、生きている植物体の組織や細胞と細胞の間隙で生活する微生物のことです。稲の茎葉部に生息していた共生細菌(バクテリア)を分離して機能評価を行い、稲に有用な形質を付与する植物共生細菌を使い、植物自身が持つ生命力や免疫機能を増強して健全な稲に生育させ、病害虫被害の抑制や、収量増につなげる。また、化学農薬を減らし、環境負荷が小さく、安全・安心な生産につなげる。平成 22 年実用化へ向けた現地実証栽培(96 区)では、エンドファイト処理により穂首いもち発病穂を 73%抑制し、褐変穂が 67%少なくなり、ドロオイムシ食害葉が 71%程減少した。

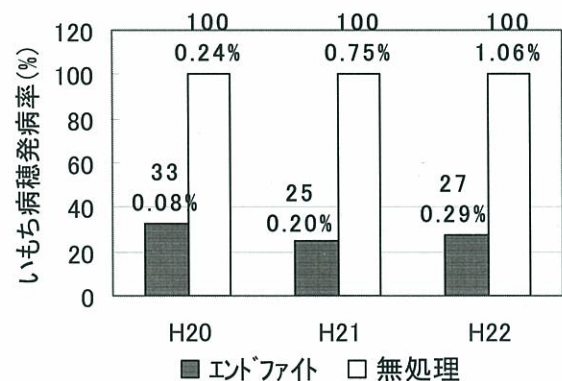


図2 共生細菌のいもち病抵抗性誘導効果 (H20～22年)



## 5. 美唄が目指す「おぼろづき」の品質目標と好適栽培法

「おぼろづき」はアミロース含有率が低いことにより、食味評価の「口当たり」、「粘り」と「柔らかさ」など食感の項目において高く評価される。また、炊飯後の硬化、老化程度が緩慢であり、冷めても高い食味が維持される。

食味官能試験より「おぼろづき」の食味は、タンパク質含有率8%未満、アミロース含有率12%以上、16%未満で基準「ほしのゆめ」の蛋白7.2%、アミロース20.2%より明らかに優る。

美唄産「おぼろづき」のアミロース含有率は出穂後30日間の年平均気温21.4℃から算出するとアミロース含有率14.6%（回帰式 $y=-0.9447X+34.669$ ）になり、蛋白8%未満でコンヒカリに負けない良食味米が生産される。特に、「おぼろづき」は現行栽培では栄養生長量、粒数が少なくなり、稲体の窒素が高く推移して、蛋白含有率を高める。そのため、適正な栽植密度で有効茎数を早く確保する。

表2 良食味米品種「おぼろづき」の品質目標と栽培指標

品質目標	蛋白含有率8%未満・アミロース含有率12%以上、16%未満	
栽培指標	現行栽培評価	好適栽培指標
有効茎数(7葉)	460(本/㎡)	560~580(本/㎡)
幼形期茎数(8葉)	600(本/㎡)	700~730(本/㎡)
成熟期穂数	630(本/㎡)	730~760(本/㎡)
総粒数	32~33(千粒/㎡)	36~38(千粒/㎡)
窒素吸収	N9~10(kg/10a)	N10~11(kg/10a)
収量(kg/10a)	510(1.85) 470(1.9mm)	620(1.85) 570(1.9mm)
適正栽植密度(成苗)	24.2株/㎡(株間12.5cm)・1株3.5本植	
窒素施肥	側条N5.0kg/10a+全層N3.0kg/10a(地力評価し増減)	

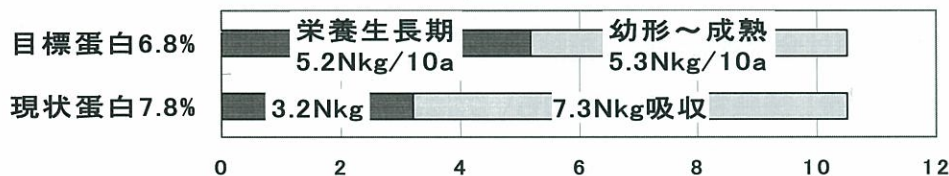
## 6. 安全、良食味米の高位安定生産（低タンパク・安定多収の生育相をつくる）

寒地稲作の基本 寒地の稲作は冷害等気象変動に対応した技術で、しかも寒地イネの生理によくかなった安定・多収技術でなければならない。このために初期生育の促進と、必要生育量の早期確保が最も重要であり、「健苗育成」、「適正栽植密度」、「効率的施肥」など基本技術の励行に努める。さらに、「土づくり」で根圏環境を改善して後期まで根活力を維持し、「適切な水管理」で生育量の調節や体質強化、不稔防止、登熟向上を図る。必要生育量(有効茎数)の早期確保は、生産効率の高い好適「1株苗数」と適正「栽植密度」を基にして、肥培管理の適正化を図ることが大切である。

好適株苗数と ①成苗マツト：24.2~25.2株/㎡(12.5~12.0cm)、3.5~4本/株(4粒播60%以上)、  
適正栽植密度 ②中苗マツト：25.2~26.3株/㎡(12.0~11.5cm)、4.5~5本植/株で茎数を獲得

栄養生長期の窒素栄養は、側条N4.5~5.0kg/10aを施肥して、生育前半にN5.2kg/10aを吸収させる。また、側条施肥比率を高めた効果は幼穂形成期前の有効茎数確保によって決まります。

全層窒素施肥は、幼穂形成期から成熟期にN5.3kg/10a吸収を目標に土壌肥沃度を評価し施肥します。



## 7. 土づくり、ケイ酸施用で良質米の安定生産

土づくりは透水・排水改善、土づくり肥料など根圏耕土の改良を総合的に推進することです。これによって低温年・高温年、日照不足の年においても品質・収量の安定向上が期待できる。また、稲は1作期間中70~150kg/10aのケイ酸を吸収し、基盤整備客土田でも可給態ケイ酸は年々少なくなっている。グライ土・泥炭土の可給態ケイ酸10~13mg/100gと低く、ケイカル120~180kg/10aを施用する。ケイ酸の吸収により①葉身の剛直化、光合成促進、②根の活力の増大、養水分吸収の促進、③耐倒伏性の向上、④耐病害虫抵抗性向上など、これらを通して収量・品質・食味向上に有効に作用する。(米麦課 栗崎)

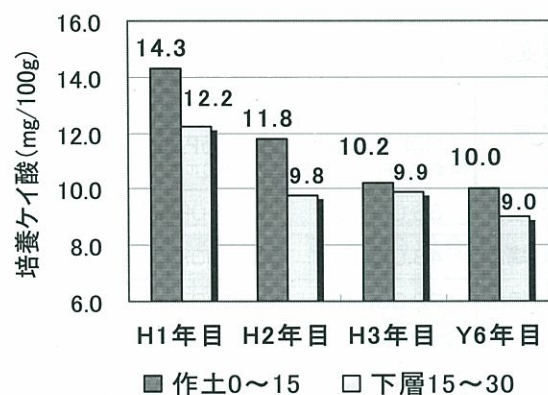


図3 培養ケイ酸の年次変動(整備客土田)



# 農業者の皆さん、 老後の備えは万全ですか？



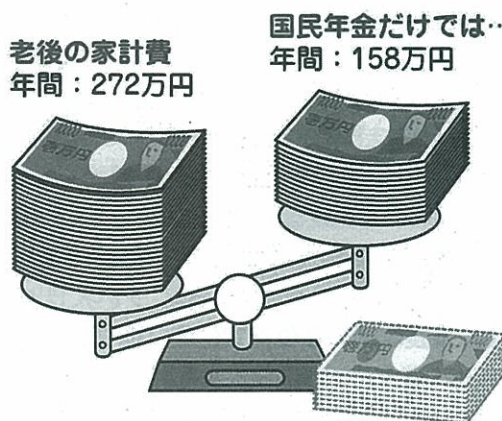
老後生活は、こんなに長い！

65歳からの平均余命は…



老後生活は、こんなにお金がかかる！

夫婦2人の場合



年間：114万円(1か月あたり約10万円) **不足**

## 農業者年金は老後生活をごっちりサポート

### 農業者年金のメリット

- 少子・高齢時代に強い積立方式の年金！
- 終身年金で80歳までの保証付き！
- 支払った保険料は全額社会保険料控除！
- 手厚い政策支援！ 保険料に国庫補助も

～農業者の方なら広くご加入いただけます～

一定の要件を満たす方に月額最高1万円、  
遡算すると最大で216万円

公的年金  
ならではの  
税制上の  
優遇措置

### 農業者年金の試算額

加入年齢	納付期間	試算額		
		性別	保険料2万円	保険料3万円
20歳	40年	男性	91万円	136万円
		女性	79万円	118万円
30歳	30年	男性	60万円	90万円
		女性	52万円	78万円
40歳	20年	男性	35万円	53万円
		女性	31万円	46万円
50歳	10年	男性	16万円	23万円
		女性	14万円	20万円

※この試算は、65歳までの付利率が2.30%、65歳以降の予定利率が1.55%となった場合の試算です。  
付利率2.30%は農業者年金において期待される運用収益をもとに設定した率、予定利率1.55%は農林水産省告示（H21.4.1施行）により定められている率です。

### 保険料支払いによる節税効果の試算（所得税・住民税）

税率	保険料の額が		
	月額2万円 (年額24万円)の場合	月額5万円 (年額60万円)の場合	月額6.7万円 (年額80.4万円)の場合
15%の場合	36,000円	90,000円	120,600円
20%の場合	48,000円	120,000円	160,800円
30%の場合	72,000円	180,000円	241,200円

●各欄の金額が節税効果で、保険料支払い後も適用される税率に変動がないものとして試算しています。

老後の備えは、  
**農業者年金**で安心!

お問い合わせは美明市農業委員会・JAびばいにおたずねください。

美明市農業委員会

TEL 0126—63—0142(担当: 杉野)

美明市農業協同組合 金融課

TEL 0126—63—2163(担当: 高橋・池田)



# 農業者年金 制度のポイント

女性の加入者も  
増えています！

## ① 農業者の方なら広く加入できます

60歳未満の国民年金第1号被保険者であって年間60日以上農業に従事している方であれば、男女の区別なく誰でも加入できます。配偶者や後継者など家族農業従事者の方も加入できます。

## ② 少子高齢時代に強い積立方式(確定拠出型)の年金です

自ら積み立てた保険料とその運用益(付利)により将来受け取る年金額が決まる「積立方式(確定拠出型)」の年金ですので、少子高齢化が進んでも制度の安定性は損なわれません。

(注):運用の結果得られる年金原資が、積み立てた保険料の総額を下回らないという保証はありませんが、安全性を重視した運用方法や、65歳の年金裁定時に運用収入の累計額ができるだけマイナスとならないようにする準備金の仕組み等を導入しています。

## ③ 保険料額は自由(月額2万円～6万7千円)に設定・増減が可能です

保険料は、加入者自らが必要とする年金額の目標に向けて自由に決められ(月額2万円～6万7千円)、経営の状況や老後設計に合わせていつでも見直すことができます。

## ④ 終身年金で80歳までの保証付きです

農業者老齢年金は、原則65歳から生涯受け取ることができます。

仮に80歳前に亡くなられた場合でも、80歳までに受け取れるはずであった農業者老齢年金の額の現在価値に相当する額を、ご遺族に死亡一時金として支給します。

## ⑤ 税制面で大きな優遇措置があります

支払った保険料は、**全額(1人当たり最高年額80万4千円)**が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税が節税になります(支払った保険料の15%～30%程度が節税)。

保険料を農業者年金基金が運用して得られる収益(運用益)は非課税です。

将来受け取る農業者年金には**公的年金等控除が適用されます**(65歳以上の方は公的年金等の合計額が120万円までは非課税)。

## ⑥ 認定農業者など一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります

認定農業者で青色申告をしている方やその方と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者の方など一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助(月額最高1万円、通算すると最大で216万円)があります。

この国庫補助額に見合う年金は、農地等の経営継承をすれば原則65歳から**特例付加年金として受給**できます。農地等の経営継承の時期についての年齢制限はなく、本人の体力などに応じて受給の時期を決められます。

☆農業者年金に加入すれば ～年金額の試算～☆

加入年齢	納付期間	保険料月額2万円の場合		保険料月額3万円の場合	
		男性	女性	男性	女性
20歳	40年	91万円	79万円	136万円	118万円
30歳	30年	60万円	52万円	90万円	78万円
40歳	20年	35万円	31万円	53万円	46万円
50歳	10年	16万円	14万円	23万円	20万円

※ この試算は、65歳までの付利利率が2.30%、65歳以降の予定利率が1.55%となった場合の試算です。  
付利利率2.30%は農業者年金において期待される運用収益をもとに設定した率、予定利率1.55%は農林水産省告示(H21.4.1 施行)により定められている率です。



## 【金融課からのお知らせ】

## ★寿貯金・クミカン貸越等の利率引き下げについて

組合員の皆様にご利用頂いております「ことぶき貯金」他、別段貯金利率及びクミカン貸越利率につきまして、昨年のゼロ金利政策発動を受け2月1日より下記の内容の通り見直しを行いましたのでお知らせ致します。

また、制度資金を借り入れた際に特認を受け設定していたクミカンS資金枠につきましては、道のS資金制度が昨年を以て廃止された事から、取扱を終了致しますのでご了承下さい。

【貯 金】	現在利率	新 利 率	増 減	
土地改良据置貯金	0.25%	0.06%	-0.19%	
寿貯金	0.35%	0.08%	-0.27%	
大型クローバ貯金	0.25%	0.06%	-0.19%	
積定2年	0.25%	0.06%	-0.19%	
積定3年	0.25%	0.06%	-0.19%	
職員クローバ貯金	0.35%	0.08%	-0.27%	
農地保有合理化準備貯金	0.25%	0.06%	-0.19%	
【貸 付 金】	現在利率	新 利 率	増 減	
クミカン貸越金利	3.90%	3.40%	-0.50%	
クミカン(スーパーS資金枠)	1.90%	-%	-%	S資金枠廃止
総合口座Ⅱ型貸越金利	3.90%	3.40%	-0.50%	

# キャンペーン実施中

期間 平成23年2月1日(火)~7月29日(金)

## JAマイカーローン

### みんなでドライブに行こう!!



## 平成23年度 営農計画書作成・審査日程

月 日	時 間	対 象 地 区
2月10日 (木)	9:00~11:00 13:00~15:00	任意団体(個人を除く)
2月14日 (月)	9:00~11:00	進徳1A
		進徳2
		進徳東2
	13:00~15:00	進徳西 進徳3
2月15日 (火)	9:00~11:00	東明1
		東明2
		東明東7条
	13:00~15:00	共練1
		共練中央
		共練共南 共練東
2月16日 (水)	9:00~11:00	(旧)一心2西
		(旧)一心3
	13:00~15:00	(旧)一心1西
		(旧)一心2東
2月17日 (木)	9:00~10:00	癸巳南
	10:00~11:00	癸巳中央
	13:00~14:00	有為
	14:00~16:00	癸巳北
2月18日 (金)	9:00~10:00	沼の内南1
		沼の内南2
	10:00~11:00	沼の内中央
	13:00~14:00	沼の内北1
2月21日 (月)	9:00~10:00	(旧)開発親和
		(旧)開発桜井
	10:00~11:00	(旧)開発北
2月22日 (火)	9:00~11:00	上美唄東栄
	13:00~14:00	拓辰
	14:00~15:00	(旧)上美唄沼ノ端

月 日	時 間	対 象 地 区
2月23日 (水)	9:00~11:00	(旧)上美唄1・2
	13:00~14:00	(旧)上美唄昭和
	14:00~15:00	(旧)上美唄共栄
2月24日 (木)	9:00~11:00	元村美富
	13:00~16:00	元村1
2月25日 (金)	9:00~11:00	山形2
	13:00~16:00	山形1
2月28日 (月)	9:00~10:00	茶志内2南1
		茶志内2南2
		茶志内2新行
	10:00~11:00	茶志内2東
		茶志内2東1
		茶志内2東6線
13:00~16:00	茶志内1兵村	
	茶志内1中央	
3月1日 (火)	9:00~11:00	(旧)茶志内協和昭和
	13:00~14:00	(旧)茶志内協和田中東
		(旧)茶志内協和豊進
3月2日 (水)	9:00~10:00	(旧)茶志内3中央
		(旧)茶志内3北
	10:00~11:00	(旧)茶志内3南
		(旧)茶志内3東
	13:00~16:00	(旧)茶志内3榎本1 (旧)茶志内3榎本2
3月3日 (木)	9:00~11:00	北美唄光栄
	13:00~15:00	北美唄平成
3月4日 (金)	9:00~11:00	中村菱沼
	13:00~15:00	中村南
3月7日 (月)	9:00~11:00	中村中央
	13:00~14:30	中村北
	14:30~16:00	中村東
3月8日 (火)	9:00~11:00	予備日
	13:00~15:00	



# JA川柳

題 「びったり」

山勘が当たってはづむ答案紙 キヌ  
 リホームでびったり着こなす粋な人 みどり  
 背も幅もびったり合わす老の針 叶代  
 エレベーターあたり前だと段差無く 俊朗  
 娘ははたち母のお古が良く似合う すみを  
 初春に増えたふたりの笑い皺 よし子

びったりの試着鏡の世辞に負け 裕子  
 たらちねの温み恋しい電毛布 一歩  
 重ね餅絵にして夫婦の長い坂 勝義  
 びったりの伴侶を連れて孫嫁ぐ 美登利  
 びったりと指紋残して知らぬ顔 光子



## こよみ・行事

### 2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	⑪	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

- 1日 ○給与辞令交付
- 9日 ○全国監査機構監査(自己査定) ~10日迄
- 10日 ○第2回役員推薦会議
- 11日 ○リスク管理強化委員会
- 15日 ○企画経営検討会議
- 16日 ○定例理事会
- 17日 ○臨時企画経営検討会議
- 18日 ○各常務委員会
- 19日 ○臨時理事会
- 21日 ○全国監査機構決算監査 ~25日迄
- 25日 ○監査講評
- 28日 ○決算自治監査 ~3月4日迄

## JAの概要

### <12月末>

○皆さんの貯金	24,947,792千円
○皆さんへの貸出金	6,108,805千円
○皆さんの出資金	720,150千円
○組合員数	(正) 655人 (准) 4,106人 (計) 4,761人

### お悔やみ申し上げます

▼貞広通子 さん (八十八歳) (進徳)  
 十二月二十三日死去

▼細川久夫 さん (六十歳) (山形)  
 十二月二十六日死去

美唄市農協生活改善運動推進協議会



### お詫びと訂正のお知らせ

JAびばい広報誌キャッチボール新年号で、美唄農業情報システム研究会の会長を誤って記載しましたので訂正致します。大変申し訳ございませんでした。

(誤) 会長 向 勝  
 ↓  
 (正) 会長 和島 重雅

### 編集後記

今月から編集後記をはじめます。皆さんに気軽に読んでいただけたら幸いです。

昨年度は、キャッチボールをご愛読頂きありがとうございました。また、取材などに快くご協力頂き、心から感謝しています。

さて、2011年がスタートしてはや一ヶ月が過ぎました。2月下旬頃には、たまねぎなどの播種作業が始まっているところではないでしょうか？今年も取材にお邪魔しますのので、宜しくお願ひします。寒さと雪がここ最近は厳しくなってきました。体には気を付けてお過ごし下さい。